

国民健康保険税の減免と傷病手当金の支給～新型コロナ対策～(令和2年6,12月定例会)

国民健康保険税の減免

感染症の影響により一定程度収入が減少した方々に対して、国民健康保険税等を減免するため、成田市国民健康保険税条例及び成田市介護保険条例を改正しました。

主な質疑

Q 新型コロナウイルス感染症の影響により、国民健康保険税が減免となった方はどのくらいいるのか。

A 11月13日現在で、303件である。なお、減免した課税額は国から財政支援を受けられることになっている。

傷病手当金の支給

給与等の支払いを受けている被用者が新型コロナウイルスに感染もしくは感染が疑われ働けなくなった場合に、傷病手当金を支給するため、国民健康保険条例を改正しました。

主な質疑

Q 傷病手当金の対象期間が9月30日までとなっているが、今後、感染拡大の第2波が来た場合には引き延ばすのか。

A 国・県も国内の感染状況等を注視していくとのことであり、今後の状況によっては延長もあり得る。
※対象期間は令和3年3月31日まで延長されました。

大栄みらい学園の開校(令和2年9,12月定例会)

令和3年4月に新校舎で開校予定でしたが、新型コロナウイルス感染症による工事の遅れに伴い、新校舎の完成が5月になりました。そのため、4月から5月の間、1年生から4年生までは(現)津富浦小学校校舎で、5年生から9年生までは(現)大栄中学校校舎を使用し、

大栄みらい学園を開校することになりました。また、GIGAスクール構想による校内LAN配線工事の追加など(電気設備工事の追加工事)により942万5,900円の増額する補正予算が12月議会に提案されました。

主な質疑

Q 校内LAN配線工事の追加について、当初の計画には含まれていなかったのか。

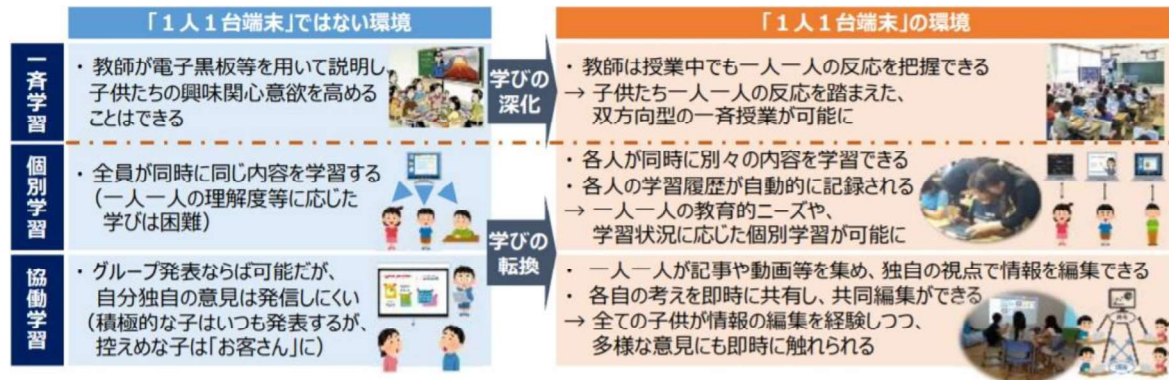
A 当初の計画に校内LAN配線工事は含まれていた。しかし、GIGAスクール構想の推進に必要なタブレット端末専用の校内LAN配線工事が必要となったため、本工事を追加した。



(大栄みらい学園 完成イメージ図)

GIGAスクール構想(令和2年9,12月定例会)

GIGA スクールについて(GLOBAL AND INNOVATION GATEWAY FOR ALL)



主体的・対話的で深い学びを実現し、一斉・個別・協働の各学習を通じた児童生徒の情報活用能力の育成に必要なICT環境を整備するため、児童生徒用及び教員用として、タブレット端末とタブレット端末用キーボードを1万1,672台購入します。購入機器は、アップル社製タブレット端末の「iPad」です。キーボードは、端末との一体型ケースを兼ね、衝撃に強く

耐落下、防じん、耐水設計となっています。購入にあたっては、機器の価格のみによることなく、タブレット端末の操作性、利便性や学校現場での活用方法に即しているか、児童生徒が使いやすい仕様になっているかなどを検証する必要があると考え、公募型プロポーザル方式により機種選定しました。

主な質疑

Q タブレット端末が「iPad」の選定ということだが、競合社の提案タブレット端末との優位性は。



A プロポーザル方式により2社の入札があり、そのうち今回選定した「iPad」は、直感的で使いやすく、重量が軽いというメリットがあった。もう一方の他社製品は、本体が頑丈というメリットはあるが、小学校低学年には重いという課題があった。

Q 今後のGIGAスクール構想においては、児童生徒及び教員がタブレット端末をどのように活用し、子どもたちへのICT教育に生かしていくかが重要だが、令和3年度以降にその適切な運用を行うための全体計画はあるのか、その運用計画における具体的な行動計画はどのようになっているのか。

A 今回導入する学習支援ソフトの操作方法に関する実践的な研修計画においては、12月に各学校の情報教育担当者、2月には教頭や教務主任を対象として実施する予定。そして、この研修会に参加した教員が講師となり、自校で伝達研修を行う。令和3年度末には全ての教員が毎時間タブレット端末を活用した授業を展開できるようになることを目標として掲げ、ICT支援員やヘルプデスク、教育指導課指導主事による支援体制を構築する。